

# 南山城村周辺の想定地震の震源について

## ■活断層分布図



### 想定地震について

京都府の地震被害想定調査に基づいて、建物倒壊の危険度を計算。

## ■想定した地震

### ○活断層で発生する地震

活断層で発生する M7.0 以上の地震として、「和束谷断層」、「奈良盆地東縁断層帯（井手断層を含む）」の震源を用いています。

### ○海溝型地震

海溝型地震として東南海地震・南海地震を想定し、その設定を用いています。

### ○直下型の地震

これは、対象地域の直下の活断層を震源とする M6.9 以上の地震を想定するものであり、ここでは、木津川断層による地震。

## ■想定される震度とマグニチュード

震源	マグニチュード	地震のタイプ
1. 東南海・南海(同時発生)地震	8.5	海溝型(プレート型)
2. 奈良盆地東縁断層帯地震	7.5	活断層(直下)
3. 和束谷断層帯地震	6.7	活断層
4. 木津川断層帯地震	7.3	活断層(直下)